

教えて! 住之江区の在宅医療



西原区長

高齢化が急速に進んでいる中、住之江区では高齢者の方が住み慣れた地域のご自宅で自分らしい暮らしが続けられるよう、在宅医療や介護の専門職が連携できる体制の充実に取り組んでいます。大阪市では区医師会に委託し、医療・介護の関係者の相談窓口を開設し、在宅医療が円滑に進むよう連携調整や情報提供などの支援を行っています。

区民の皆さんに、安心して在宅医療を選んでいただけるよう、在宅医療に関わる専門職の皆さんの思いや患者さんの声をご紹介します。

歯科医師会



住之江区歯科医師会
加納 康行 先生

訪問歯科診療で口腔ケア!

歯が痛い・入れ歯が合っていないなどお口の悩みがある、また口腔ケアを受けたいという方で通院が困難な場合には、歯科医がおうかがいする訪問診療サービスがあります。お口の健康を保ち、食事をしっかりとる事は体調の維持・改善にとっても重要です。また、おいしく好きなものを食べる事は楽しみの一つにもなりますので、ぜひ、かかりつけの先生または住之江区歯科医師会在宅歯科ケアステーション(☎6682-1801)にご相談ください。

患者さんの声

■ 高齢と病気(脳梗塞後遺症)のため、食べ物が飲みこみにくくなる、初期の摂食嚥下(えんげ)障害を起こしています。誤嚥(ごえん)性肺炎防止のため週に1回歯科の先生と歯科衛生士さんに自宅に来ていただき、楽しみながら色々なトレーニングをしております。

■ 歯医者さんの往診など、最初は考えられませんでした。歯科の先生と歯科衛生士さんが、機械器具を持参され自宅まできていただきました。おかげさまで虫歯の痛みから解放され、私のみならず家族の者も喜んでおります。



医師会



住之江区医師会
中島 静一 先生

皆さんの「おうち」はどこですか?

在宅医療のイメージをお聞きすると、「介護する人が大変だ」「家族や周囲の手を煩わせたくない」などのお声を耳にします。しかし、その本人さんの本当の気持ちはどうなんでしょう? 「おうち」に帰りたい。ごく普通の人間の気持ちです。旅行も「帰るところ」があるから楽しいのであって、一生入院していたい人は少ないと思います。でも病院や施設から『在宅は無理』と言われて在宅生活をあきらめている方も大勢おられます。

決して病院や施設でなければ「医療」を受けられないわけではありません。自宅で医療を受けられる方も実際増えました。往診をしている診療所も区内に多くあります。もし「本当は『おうち』に帰りたい、帰してあげたい」という気持ちがあれば、個々に合った在宅での最高の組み合わせを作ることが可能です。かかりつけの先生や、地域包括支援センターに相談してみましょう。周囲の方が叶えられる数少ない恩返しになるかもしれません。

患者さんの声

■ 家だとゆっくり時間をかけて診てもらえるので安心感があります。自分のペースで生活できるのがうれしいです。最初是对応が遅いかもと心配しましたが、往診、訪問看護師さん、薬剤師さんとも対応は早く、安心です。



患者さん宅にて中島Dr.、看護師、薬剤師、看護スタッフの皆さんと

薬剤師会



住之江区薬剤師会
木村 昌弘 先生

かかりつけ薬局にご相談を!

在宅医療における薬剤師の役割は、薬をきちんとチェックし使用する際に間違いや危険がないように管理することです。

具体的には、お薬をすべて朝・昼・夕などの飲む時間ごとに分けることや服用カレンダーを利用することで飲み忘れを減らし、残薬の確認など服薬状況を正しく把握しています。

また単にお薬の管理だけでなく別々の医療機関で処方されたお薬の重複や相互作用のチェックを行い、お薬の効果や副作用による体調の変化を捉え、医師・歯科医師・看護師・ケアマネジャーと連携することで、適切な薬物療法をめざします。

患者さんの声

■ 1日1回2錠飲む薬を自己判断で2回(朝夕食後)に分けて飲んでいたら、一度に飲まないとお薬が減弱するものがあることや、抗生薬の中には一緒に飲んではいけない薬があることなど教えていただき助かりました。



服用カレンダー



住之江区訪問看護事業者連絡会 看護師
日野 広美 さん

訪問看護って?

訪問看護とは、病気や障がいがあっても在宅で療養生活が送られるようにサポートするサービスです。主治医の指示に基づき看護師がご自宅を訪問し、必要な医療処置・医療機器の管理(在宅酸素、人工呼吸器、点滴など)・身体を拭く・洗髪・服薬管理・リハビリ・緊急時の対応・看取りの支援・介護者さまの相談など、主治医やケアマネジャーその他関係事業所と連携した支援で安心を提供します。



住之江区栄養士協議会 管理栄養士
田貝 泉 さん

訪問栄養指導って?

「最近急に痩せた」「飲み込む時に咳込む」「どんな食事がいいかわからない」「食事の準備が負担」など栄養に関する悩みはございませんか? そんな時は、管理栄養士にお任せください。通院が困難でもご自宅や施設に出向き、医師・ケアマネジャー・ヘルパーなどと連携しながら栄養状態や身体状況のチェック、調理指導、食べやすい食事や栄養補助食品等のアドバイスをいたします。住み慣れた地域で過ごせるように一緒に考えてみましょう。



大阪介護支援専門員協会 住之江区支部 ケアマネジャー
木之下 洋子 さん

ケアマネジャーって?

病気やけがで病院へ入院し退院後の不安がある、またはおうちで療養したいがどうしたらいいかわからない場合、ケアマネジャーがご相談にのります。安心してご自宅で療養できるようにかかりつけ医と連携します。相談の内容や身体状況にあわせて、ケアプラン(居宅サービス計画)を作成し、看護師さんやベッドや車いす、ヘルパーさんの手配等、その方にあった自宅での療養生活の方法を提案し応援します。

高齢者の皆さまのくらしや介護の相談は、地域包括支援センターもしくは総合相談窓口(ランチ)へお気軽にご相談ください

| 担当地域(地活協)名 | 問合せ |
|---------------------|-----------------------------|
| 住吉川・住之江・清江・新北島*・平林* | 住之江区地域包括支援センター ☎6686-2235 |
| | 新北島ランチ(豊泉家) ☎6683-4321 |
| 南港緑・南港渚・南港光*・南港桜* | ささしま地域包括支援センター ☎6569-6100 |
| | 南港北ランチ(きのみ) ☎6612-9988 |
| 安立・敷津浦 | 安立・敷津浦地域包括支援センター ☎6683-6650 |
| 粉浜・北粉浜・加賀屋*・加賀屋東* | 加賀屋・粉浜地域包括支援センター ☎7670-1777 |
| | 加賀屋ランチ(ブルーム北加賀屋) ☎6682-2941 |

*の地域はランチも担当しています



問合せ 区保健福祉課 窓口③番 ☎6682-9882